

第8回 新時代とやまハイスクール構想検討会議 議事概要

1 日 時 令和8年2月18日(水) 15:30~17:00

2 場 所 県防災危機管理センター2階中会議室

3 委員出席者 新田 八朗 廣島 伸一 坪池 宏 大西 ゆかり
黒田 卓 牧田 和樹 伊東 潤一郎 佐伯 真未
品川 祐一郎 白江 日呂雄 林 誠一 杉木 貴文
南部 初世 能作 千春 本江 孝一 松山 朋朗

4 会議の要旨

司会が開会を宣し、知事が挨拶した。

知事挨拶

(知事)

先週は春のような陽気が続きましたが、また気温が下がって今夜は雪の予報があります。そんな中、第8回目の会議にご出席いただきありがとうございます。

昨年5月にこの構想検討会議を設置して以来、7回にわたり、新時代とやまハイスクール構想を議論の中心にして、皆さんに様々なご意見をいただけてきました。その結果、先月28日に総合教育会議を開催し、ハイスクール構想実施方針の策定にこぎつけることができました。改めて皆さんに感謝申し上げたいと思います。

その中で今月6日には全国高校教育改革フォーラムという、全国を回るキャラバン隊の第1回目が富山で開催されました。全国で最初に富山を選んでいただけたのはとてもありがたいことだと思っています。その時に文科省の方のご挨拶や、キャラバンを提唱された岩本さんのお話にもありましたが、私たちの富山県のこの計画がとても注目されているということで、改めて、身が引き締まる思いをしておりました。

この会議では、文科省から「高校教育に関するグランドデザイン2040」の説明がありました。そして、それを受けて、昨年度この新時代とやまハイスクール構想の議論を深めるために各地でワークショップを開きましたが、そこにご参加いただいた経済界の方あるいは教育関係の方、保護者の方、そのような方々に再び集まっていただき、今後の学校づくりについて熱心に意見交換をいただきました。本県の高校教育を実行段階に移すキックオフの号砲がなったと受けとめております。

今後は実施方針をもとに、いよいよ第1期校の教育内容や再構築の対象校、また、大規模校をどこに設置するのかなどの具体的な議論に入っていくこととなります。国の高校教育改革と足並みをそろえながら、そして、国の3000億円と言われる基金や交付金も有効に活用しながら、構想を着実に推進していきたいと考えております。

委員の皆様には引き続き、「こどもまんなか」の視点をぶらさずに、基本目標である「新時代に適応し、未来を拓く人材の育成」のために、富山県の高校教育について、引き続き、熱心なご議論、ご意見をお願いしたいと思います。どうかよろしく申し上げます。

議事事項

○今後の進め方について（非公開）

進行より、設置要綱第5条第3項、1号2号の規定に基づき、以後の会議を非公開とすることを委員に諮ったところ、異議はなく、以後の会議は非公開で行われた。

5 閉会

17時00分、司会が閉会を宣した。